

九州地方整備局 入札監視委員会第一部会 審議概要

■開催日及び場所			令和7年12月16日(火) 福岡第二合同庁舎 共用第4・5・6会議室		
■委 員			小林 登(弁護士)、濱田 秀則(大学名誉教授)、原口 健太郎(公認会計士) 堀江 広重(経済団体 専務理事)、前田 隆夫(新聞社 論説委員)		
■審議対象期間			令和7年4月1日～令和7年9月30日		
■抽 出 案 件			総件数 12件	(備考)	
抽出案件内訳	工 事	一般競争(政府調達)	—	・審議対象期間内に契約した工事等の件数を報告した。 ・審議対象期間内における指名停止等の状況を報告した。 ・審議対象期間内における談合情報を報告した。 ・審議対象期間内の工事における再度入札一位不動状況を報告した。 ・低入札価格調査対象工事の発生状況を報告した。 ・審議対象期間内の工事における1者応札の発生状況を報告した。 ・審議対象期間内の工事における不調・不落の発生状況を報告した。 ・審議対象期間内の工事における高落札率発生状況を報告した。 ・建設コンサルタント業務等に係る入力ミス事案について報告した。	
		一般競争(政府調達以外)	6件		
		指名競争	1件		
		随意契約	1件		
	建設コンサルタント業務等		2件		
	役務の提供及び物品の製造		1件		
	少額随意契約(役務及び物品)		1件		
	■委員からの意見・質問、 それに対する回答等				
別紙のとおり				別紙のとおり	
■委員会による意見の 具申又は勧告の内容			な し		

意見・質問	回 答
<p>I. 入札・契約手続き運用状況等についての報告</p> <ol style="list-style-type: none">1. 総括表(工事、コンサル、物品、役務)2. 指名停止等の運用状況3. 談合情報関係4. 工事の再度入札における一位不働状況5. 低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況6. 工事における1者応札の発生状況7. 工事における不調・不落の発生状況8. 工事における高落札率の発生状況9. 工事における不調・不落の発生状況(詳細)10. 工事における高落札率の発生状況(詳細)11. 建設コンサルタント業務等に係る入力ミス事案関係 <p>○運用状況等について了承。</p> <p>II. 抽出案件の審議</p> <p>【一般競争方式】 (政府調達に関する協定適用対象工事)</p> <ol style="list-style-type: none">1. 該当なし <p>【一般競争入札方式】 (政府調達に関する協定適用対象工事以外・一般土木工事)</p> <ol style="list-style-type: none">2. 福岡208号 船津地区外無電柱化工事3. R7国道219号災害復旧 鎌瀬橋床版外工事4. 令和7年度国道3号湯田橋護岸外工事 <p>○審議案件2. ～4. について了承。</p>	

意見・質問	回 答
<p>【一般競争入札方式】 (政府調達に関する協定適用対象工事以外・一般土木工事以外)</p> <p>5. 令和7年度佐賀国道管内道路照明設備設置及び照明維持工事</p> <p>6. 令和7年度長崎管内舗装修繕外工事</p> <p>7. 令和7年度高倉局外発電設備設置工事</p> <p>5. について</p> <p>○工事内容については難しい工事ではないと思うが、申請者数が1社と少ない理由が分かれば教えてほしい。</p> <p>7. について</p> <p>○参加可能者数が478社に対して、申請者数が1社と少ない理由が分かれば教えてほしい。</p> <p>○5のような、技術者の確保などの問題や、採算の面とは別の要因という理解で良いか。</p> <p>6. について</p> <p>○申請者4社のうち、3社が辞退している。この状況は頻繁にあることなのか、稀なことなのか教えてほしい。</p> <p>○一社応札となる背景については、推測でなく、把握することは努めているのか。</p> <p>○技術者不足とか採算が取れないなど様々な事情があるかも知れないが、一社応札が続いているのは、やはり改善する必要があるかと思う。発注の改善の余地がどういったところにあるのか教えてほしい。</p>	<p>○推測となるが、道路照明設備の維持管理は、1年間通して電気工事に関する専門知識を持った人材や高所作業車などの車両が必要となる。併せて、トンネル内では照明器具の交換や清掃作業等もあるため、特に安全管理面で経験豊富な人材が必要となる。</p> <p>今回、一般競争参加資格である「維持修繕工事」参加業者において、年間を通して技術者及び高所作業車の確保が難しいと判断した可能性がある。</p> <p>また、照明灯の維持管理は、一箇所あたりの規模が小さく、広範囲に点在する傾向があり、このため、移動や準備に手間がかかり、効率的な業務遂行が難しく、採算の面からも参加を見送っている可能性がある。</p> <p>○施工場所が山上の2箇所であり、資材搬入が困難な状況であることや、施工ヤードが狭小であることなど、現場条件が厳しいことから敬遠していることが考えられる。</p> <p>○九州地方整備局管内では、発電設備の工事が、今年度は7件発注されており、入札参加者は0社から3社であり、平均1.29社となっている。これは技術者が不足している状況と推測している。今後も出来るだけ参加要件の緩和などに努めていきたいと考えている。</p> <p>○頻繁にあることではないと考えている。背景を補足すると、辞退者への聞き取りで、人手を確保できなかったという理由が多かったと工事概要で説明したが、通常であれば毎年の舗装工事の発注件数は4, 5件ほどだが、西九州自動車道 松浦佐々道路等の事業の関係で舗装工事を13件発注していることで、一時的な技術者不足の要因となり、3社は辞退したものと推測している。</p> <p>○不調や不落が発生した際には、ダウンロードした社、辞退した社には聞き取りを行っている。刻々と変わる業界の状況や、発注時期なども含め見計る必要があるかなど、聞き取りを行うことで分かることもあり、聞き取りを基本として把握に努めている。</p> <p>○不調が続いている工種の業界の方々については、公告の情報などを知らない状況にあるかもしれない。また、発注のタイミングについても、県、市町村などの自治体の発注と重ならないように、発注タイミングを見計るなども含めて検討していきたいと考えている。</p>

意見・質問	回 答
<p>○健全な競争環境を確保するという観点から照らすと、まだまだ改善する余地があるかと思うので、次回委員会で報告をお願いしたい。また、資材の高騰、人件費の高騰も一社応札にも影響しているのではないかと思うが、施工期間の間に予想しえなかった高騰も起きる可能性もあるかと思う。入札、契約時に予想しえなかった高騰に対しては、緩和されるものなのか教えてほしい。</p> <p>○審議案件5. ～7. について了承。</p> <p>【指名競争入札方式】 (通常指名)</p> <p>8. 令和7年度松原ダム管理支所改修工事</p> <p>○特になし。審議案件8. について了承。</p> <p>【随意契約方式】</p> <p>9. 令和7年度有明早津江川大橋災害応急復旧工事</p> <p>○不具合が生じた原因を教えてほしい。</p> <p>○当初の施工業者と今回の応急復旧業者は同じか。</p> <p>○審議案件9. について了承。</p> <p>【建設コンサルタント業務】 (簡易公募型競争)</p> <p>10. 令和7年度嘉瀬川ダム流量観測業務 (簡易公募型プロポーザル)</p> <p>11. 令和7年度 鶴田ダム流入量予測検討業務</p> <p>11. について</p> <p>○落札率が100%となっているが、官積算の推測が容易にできたということか。</p> <p>○審議案件とは関係ないが、AIを使用し官積算を推測する動きなどあるのか。情報があれば教えてほしい。</p>	<p>○複数年に工期が跨る工事など、工期中に状況が変化することもあり、残工事に応じてスライド、単価の見直し等に対応させて頂いている。今後もそういった努力は重ねていきたいと考えている。</p> <p>○一般的な話となるが、夏場の高温により伸縮装置が圧縮されたことで路面との段差が生じたことと、通行車両の荷重によりゴムが劣化し鋼製プレートが剥がれたと推測しているが、現在、原因を確認している。</p> <p>○同じ業者となる。</p> <p>○プロポーザルで特定した企業に対して直接人件費にかかる歩掛見積を依頼し、この歩掛見積に則って積算を行っている。また、旅費交通費は直接人件費に対する率での計上であり、当該率も国土交通省HP で公表されていることから、官積算の推測が出来たものと思われる。</p> <p>○AIでの推測に関する情報は伝わってきていない。</p>

意見・質問	回 答
<p>○近年の生成AIの進展に伴い、学会の分野でも株価の予測であるとか、会計の不正を予測するであるとかなど、研究が急速に進展している状況である。近い将来、AIを使用した官積算の推測などの懸念が現実となる可能性もあるので、引き続き情報収集については注力頂きたい。</p> <p>○審議案件10. 11. について了承。</p> <p>【役務及び物品】</p> <p>12. 令和7－11年度給与厚生サーバ1式賃貸借</p> <p>○特になし。審議案件12. について了承。</p> <p>【少額随意契約(役務及び物品)】</p> <p>13. 令和7年度 ガソリン外単価契約</p> <p>○特になし。審議案件13. について了承。</p> <p>Ⅲ. その他の審議</p> <p>【参加者の有無を確認する公募手続き】</p> <p>14. 令和9・10年度競争参加資格審査(建設コンサルタント等)受付システム改良・運用支援及び受付対応業務</p> <p>15. 令和8年度路車間情報処理設備改造</p> <p>16. 令和8年度九州地方整備局統合道路情報設備改造</p> <p>17. 令和8年度九州地方整備局統一河川情報設備改造</p> <p>18. 令和8年度 松原堰管理用制御処理設備改造工事</p> <p>19. 令和8年度緑川ダム管理用制御処理設備改造工事</p> <p>20. 宝満川前川排水機場1号ポンプ設備修繕工事</p> <p>21. 宝満川小森野排水機場ポンプ設備修繕工事</p> <p>22. 筑後川浮島排水機場ポンプ設備修繕工事</p> <p>23. 筑後川古賀坂排水機場ポンプ設備修繕工事</p> <p>24. 筑後川山ノ井(下流)排水機場ポンプ設備修繕工事</p>	<p>○ご助言ありがとうございます。</p>

意見・質問	回 答
25. 筑後川江見(下流)排水機場ポンプ設備修繕工事	
26. 筑後川寒水川排水機場ポンプ設備修繕工事	
27. 宝満川思案橋排水機場ポンプ設備修繕工事	
28. 宝満川轟木排水機場ポンプ設備修繕工事	
29. 黒目排水機場ポンプ設備修繕工事	
30. 蒲田津排水機場1号主原動機修繕工事	
31. 巨勢川(焼原系)ポンプ場機械設備修繕工事	
32. 城原川導水ポンプ機側操作盤等修繕工事	
33. 中地江川ポンプ場機側操作盤等修繕工事	
34. 通瀬川ポンプ場直流電源盤等修繕工事	
35. 焼米排水機場主原動機更新(1期)工事	
36. 東川排水機場ポンプ設備分解整備工事	
37. 内田川排水機場1号ポンプ設備修繕工事	
38. 尼ヶ瀬排水機場機械設備修繕工事	
39. 高島排水機場外ポンプ設備修繕工事	
40. 長瀬排水機場ポンプ設備修繕工事	
41. 脇排水機場ポンプ設備修繕工事	
42. 瓜田川排水機場機械設備修繕工事	
43. 瓜生野川排水機場機械設備修繕工事	
44. 青柳排水機場操作制御設備修繕工事	
45. 宮越排水機場操作制御設備修繕工事	
46. 筑後川花宗水門設備修繕工事	
47. 遠賀川河口堰ゲート設備修繕工事	
48. 鶴田ダム2・3号クレストゲート操作制御設備修繕工事	

意見・質問	回 答
<p>○特になし。審議案件14. ～48. について了承。</p> <p>IV. 審議内容のとりまとめ</p> <p>○意見具申は特になし。</p>	